

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年11月12日(2009.11.12)

【公開番号】特開2007-282293(P2007-282293A)

【公開日】平成19年10月25日(2007.10.25)

【年通号数】公開・登録公報2007-041

【出願番号】特願2007-198187(P2007-198187)

【国際特許分類】

H 04 N 5/44 (2006.01)

H 04 N 7/173 (2006.01)

H 04 N 5/445 (2006.01)

【F I】

H 04 N 5/44 Z

H 04 N 7/173 6 3 0

H 04 N 5/445 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月28日(2009.9.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

テレビジョン番組を記録する方法であって、

記録対象のテレビジョン番組の選択を受信することと、

選択されたテレビジョン番組を記録するために複数の記録装置から1つの記録装置を視聴者が選択する機会を提供することと、

前記選択されたテレビジョン番組を選択された記録装置に記録するために前記選択された記録装置に命令を送信することと

を含む方法。

【請求項2】

前記選択されたテレビジョン番組と同時に第2のテレビジョン番組を前記選択された記録装置以外の記録装置に記録するために命令を送信することを更に含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記選択された記録装置以外の前記記録装置の選択を受信することを更に含む、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記選択されたテレビジョン番組の開始時に前記選択された記録装置をターンオンすることを更に含む、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記選択されたテレビジョン番組の終了時に前記選択された記録装置をターンオフすることを更に含む、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記複数の記録装置は、少なくとも1つのビデオカセットレコーダと、少なくとも1つのデジタル記憶装置と、少なくとも1つのビデオカセットレコーダおよび少なくとも1つのデジタル記憶装置とからなる群から選択される、請求項1に記載の方法。

【請求項 7】

前記選択された記録装置は、ビデオカセットレコーダおよびデジタル記憶装置のうちの一方である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記選択されたテレビジョン番組は、前記対話型テレビジョン番組ガイドを用いてユーザによって選択される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

対話型テレビジョン番組ガイドを用いてテレビジョン番組を記録するシステムであって

記録対象のテレビジョン番組を選択する手段と、

選択されたテレビジョン番組を記録するために複数の記録装置から 1 つの記録装置を選択する手段と、

前記選択されたテレビジョン番組を選択された記録装置に記録するために前記選択された記録装置に命令を送信する手段と

を備えるシステム。

【請求項 10】

前記選択されたテレビジョン番組と同時に第 2 のテレビジョン番組を前記選択された記録装置以外の記録装置に記録するために命令を送信する手段を更に備える、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 11】

前記選択された記録装置以外の前記記録装置を選択する手段を更に備える、請求項 10 に記載のシステム。

【請求項 12】

前記選択されたテレビジョン番組の開始時に前記選択された記録装置をターンオンする手段を更に備える、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 13】

前記選択されたテレビジョン番組の終了時に前記選択された記録装置をターンオフする手段を更に備える、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 14】

前記複数の記録装置は、少なくとも 1 つのビデオカセットレコーダと、少なくとも 1 つのデジタル記憶装置と、少なくとも 1 つのビデオカセットレコーダおよび少なくとも 1 つのデジタル記憶装置とからなる群から選択される、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 15】

前記選択された記録装置は、ビデオカセットレコーダおよびデジタル記憶装置のうちの一方である、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 16】

前記選択されたテレビジョン番組は、前記対話型テレビジョン番組ガイドを用いてユーザによって選択される、請求項 9 に記載のシステム。